

飯舘 百景

秋めく いいたて



村内各所に美しい蕎麦の花。写真は深谷地区



道の駅の向かい側にも花畑。手前の花は千日紅



WCS（ホールクロップサイレージ）の刈り取り作業

笠石地区に現れたコスモスの段々畑。白、ピンク、ワインレッドのコスモスが、秋風に吹かれて揺れていました。この地区を含む大久保・外内行政区の農地には、さまざまな花が植えられています。夏の終わりには、いいたてオリンピックの花畑も見事でした。春先は広くアヤメも移植していて、来年の花景色も楽しみです。

厳しい暑さが続いた後に、一転してなかなか降り止まない雨の期間に突入。そこから一気に涼しくなり、いつの間にか、後ろ姿も見えなくなっていた今年の夏でした。農作物への影響が心配されますが、9月の半ばからはようやく天候が安定し、村内には秋の穏やかな風景が広がり始めました。

また大規模に栽培されているWCS（ホールクロップサイレージ）用の稲刈りも進められました。WCSとは、イネの子実が完熟する前に穂と茎葉の部分を一緒に収穫しサイレージ化した粗飼料のこと。サイレージとは、青刈りした高水分の作物を、サイロなどの中で乳酸発酵させて貯蔵した飼料を指します。WCSの収穫調整は、コンバイン型の収穫機で刈り取りして円筒形にロールしたものを、ベールラッパーと呼ばれる自走式の機械でラッピングして行います。見ていて飽きない作業風景です。

さらには道の駅の向かい側に作られた花畑も見頃を迎えました。各地の農地に咲いたコスモスなど季節の花々も、すっかり秋めいた青空に映えて、道行く人の目を楽しませていました。